

【タイムスケジュール】

9月10日(金)	11:30	～		受付開始
	12:50	～	13:00	開会挨拶・連絡事項
	13:00	～	14:00	一般演題 I
	14:00	～	14:05	休憩(5分)
	14:05	～	15:20	一般演題 II
	15:20	～	15:35	休憩(15分)
	15:35	～	16:50	一般演題 III
	16:50	～	17:00	休憩(10分)
	17:00	～	17:50	特別講演 I
	17:50	～	18:00	休憩(10分)
	18:00	～	19:00	一般演題 IV
	19:00	～	19:30	細菌学会九州支部総会 (細菌学会員対象)
9月11日(金)	8:30	～	9:15	一般演題 V
	9:15	～	9:20	休憩(5分)
	9:20	～	10:05	一般演題 VI
	10:05	～	10:20	休憩(15分)
	10:20	～	11:05	一般演題 VII
	11:05	～	11:15	休憩(10分)
	11:15	～	12:05	特別講演 II
	12:05	～	13:30	昼食休憩
	13:30	～	14:15	一般演題 VIII
	14:15	～	14:25	休憩(10分)
	14:25	～	15:15	特別講演 II
	15:15	～	15:25	休憩(10分)
	15:25	～	15:55	奨励賞表彰及びフォーラム 運営委員会からの報告
	15:55	～	16:00	閉会挨拶

プログラム

令和3年9月10日（金）

11:30 - 受付開始

12:50 - 13:00 開会挨拶 世話人 西 順一郎
世話人 新 竜一郎

一般演題I 13:00 - 14:00

【座長 未定】

1. 新型コロナウイルスアッセイ系の開発

○武田 緑, 池田 正徳

鹿児島大学・ヒトレトロウイルス学共同研究センター・ウイルス情報テクノロジー研究分野

2. インフルエンザAウイルス RdRp アッセイ系の構築と薬のスクリーニング

○李 佳洲, 武田 緑, 池田 正徳

鹿児島大学・ヒトレトロウイルス学共同研究センター・ウイルス情報テクノロジー研究分野

3. アミノペニシリンのポリカルボキシル化による抗緑膿菌 β -ラクタム剤の開発

○豊元 栄弥、Shahinur Akter、津々木 博康、小野 勝彦、張 田力、澤 智裕
熊本大学・大学院・生命科学研究部・微生物学講座

4. 新規ポリカルボン酸化 β ラクタムのメタロ- β -ラクタマーゼ阻害と抗菌作用の解析

○濱崎 千夏¹⁾, 小野 勝彦²⁾, 張 田力²⁾, 津々木 博康²⁾, 山口 佳宏¹⁾, 澤 智裕²⁾
1)熊本大・院・自然・酵素機能, 2)熊本大・院・生命・微生物

休憩 14:00 - 14:05

一般演題II 14:05 - 15:20

【座長 未定】

5. 結核菌エフェクタタンパク質による IL-1 β 産生阻害の分子機序

○藏根 友美¹⁾, 松永 哲郎²⁾, 井田 智章²⁾, 澤田 和子³⁾, 梅村 正幸^{1,3)},
赤池 孝章²⁾, 松崎 吾朗^{1,3)}, 高江洲 義一^{1,3)}

1)琉球大院・生体防御学、2)東北大院・環境医学、3)琉球大・熱生研

6. 結核菌細胞壁脂質 Sulfolipid は TDM による Mincl の活性化を競合阻害する
○鬼丸 妃奈子, 飯筈 英一, 原 博満
鹿児島大学・医歯学総合研究科・感染防御学講座・免疫学分野
7. 環境中の微量遺伝子の獲得を目指したハイドロキシアパタイトカラムによる一本鎖 DNA の分離
○上之菌 優也¹⁾, 山口 佳宏^{1,2)}
1)熊本大院・自然、2)熊本大・環境安全セ
8. Cell adhesion molecule (CADM) 1 および CADM2 の特定のアイソフォームのみが神経病原性を有する麻疹ウイルスによる膜融合を誘導する
○竹本 竜一¹⁾, 鈴木 干城¹⁾, 橋口 隆生¹⁾, 柳 雄介^{1,2)}, 白銀 勇太¹⁾
1)九州大学大学院医学研究院ウイルス学, 2)長崎大学感染症共同研究拠点
9. Cell adhesion molecule (CADM) 1 および CADM2 は亜急性硬化性全脳炎における麻疹ウイルス増殖を可能にする宿主因子である
○白銀 勇太¹⁾, 竹本 竜一¹⁾, 鈴木 干城¹⁾, 亀田 朋典²⁾, 中島 欽一²⁾, 橋口 隆生¹⁾, 柳 雄介¹⁾
1)九州大学・大学院医学研究院・ウイルス学, 2)九州大学・大学院医学研究院・基盤幹細胞学

休憩 15:20 – 15:35

一般演題 III 15:35 – 16:50

【座長 未定】

10. 細菌のシステインペースルフィドと β ラクタム剤の反応による β ラクタムカルボチオ酸体の同定
○小野 勝彦¹⁾, 張 田力¹⁾, 津々木 博康¹⁾, 赤池 孝章²⁾, 澤 智裕¹⁾,
1)熊本大学大学院・生命科学研究部・微生物学講座、2)東北大学大学院・医学系研究科・環境医学分野
11. 繊維状コレラ菌の運動性に関する研究
○許 駿¹⁾, 中村 修一²⁾, 山城 哲¹⁾,
1)琉球大学医学研究科細菌学講座、
2)東北大学工学研究科応用物理学専攻生物物理工学分野

12. 細菌性バイオフィルムに対する通電刺激の影響について

○平良 啓之¹⁾, 仲宗根 哲¹⁾, 屋我 実²⁾, 西田 康太郎¹⁾, 山城 哲³⁾

1)琉球大学大学院医学研究科整形外科学講座、2)琉球大学工学部機械システム工学科、3)琉球大学大学院医学研究科細菌学講座

13. 歯周病原菌 *Prevotella intermedia* の oxyR 変異株解析による酸化ストレス耐性と宿主細胞侵入における影響

○内藤 真理子, 庄子 幹郎

長崎大学・大学院・医歯薬学総合研究科・口腔病原微生物学分野

14. 細菌べん毛の回転力を生み出す歯車回転メカニズム

○寺島 浩行^{1,2)}, 小嶋 誠司²⁾, 本間 道夫²⁾

1)長崎大学熱帯医学研究所細菌学分野、2)名古屋大学大学院理学研究科

休憩 16:50 – 17:00

特別講演 I 17:00 – 17:50

【座長 未定】

「 未定 」

北里 英郎 先生

(北里大学 医療衛生学部長)

休憩 17:50 – 18:00

一般演題 IV 18:00 – 19:00

【座長 未定】

15. オニヒトデのクチクラ層下に優占的に存在する海洋スピロヘータ

○和田 直久^{1,2)}, 湯浅 英知³⁾, 梶谷 嶺³⁾, 後藤 恭宏⁴⁾, 小椋 義俊⁴⁾,

吉村 大³⁾, 豊田 敦⁵⁾, 東村 幸浩²⁾, 伊藤 武彦³⁾, 林 哲也⁴⁾, 安田 仁奈²⁾

1)Biodiversity Research Center, Academia Sinica, 2)宮崎大学農学部、3)東京工業大学生命理工学院、4)九州大学大学院医学研究院、5)国立遺伝学研究所

16. ゲノム解析から明らかになった病原細菌候補 “IOLA” の生物学的特徴

○福田 和正¹⁾, 山崎 啓²⁾, 小椋 義俊³⁾, 川波 敏則²⁾, 池上 博昭²⁾,
野口 真吾²⁾, 赤田 憲太朗²⁾, 桂 啓介⁴⁾, 矢寺 和博²⁾, 迎 寛⁵⁾,
林 哲也⁶⁾, 谷口 初美¹⁾

1)産業医科大学・医学部・微生物学、2)産業医科大学・医学部・呼吸器内科学、
3)久留米大学・医学部・感染医学講座、4)宮崎大・フロンティア科学総合研究セ
ンター、5)長崎大学・医学部・第2内科学、6)九州大学・大学院医学研究院・細
菌学分野

17. 病原性エルシニア (*Y. enterocolitica* と *Y. pseudotuberculosis*) のゲノム解析

○安岡 和昭^{1,2)}, 島内 夏希¹⁾, 後藤 恭宏¹⁾, 中村 佳司¹⁾, 谷口 愛樹¹⁾,
小椋 義俊³⁾, 水野 由美⁴⁾, 大賀 正一²⁾, 原 寿郎⁴⁾, 林 哲也¹⁾

1)九州大学大学院・医学研究院・細菌学分野、2)九州大学大学院・医学研究院・
成長発達医学分野、3)久留米大学・医学部・感染医学講座・基礎感染医学部門、
4)福岡市立病院機構福岡市立こども病院

18. 抗菌薬投与患者体内において段階的に薬剤耐性が強化された *Klebsiella pneumoniae* ST628 の解析

○相原 正宗, 後藤 恭宏, 林 哲也, 康 東天

1)九州大学病院・検査部/大学院医学研究院・臨床検査医学分野、2)九州大学大
学院医学研究院・細菌学分野

19:00 - 19:30 細菌学会九州支部会（細菌学会員対象）

令和3年9月11日（土）

一般演題V 8:30 – 9:15

【座長 未定】

19. 紅麹抽出物がCHO細胞のコレラ毒素感受性に及ぼす影響

○金城 麗菜¹⁾, 橘 信二郎¹⁾, 山城 哲²⁾

1)琉球大学・農学部、2)同・医学研究科細菌学講座

20. エボラウイルスがコードする分泌型糖タンパク質 sGP の機能解析

○古山 若呼^{1,2)}, Kyle Shifflett¹⁾, 南保 明日香²⁾, Andrea Marzi¹⁾

1)米国国立アレルギー・感染症研究所/ロッキーマウンテン研究所、2)長崎大学・感染症共同研究拠点

21. フィリピン中部ルソン地域におけるイヌ狂犬病診断の現状と迅速診断キットの評価

○君付 和範^{1,4)}, 齊藤 信夫^{1,4)}, Daria L. Manalo^{2,4)}, Milagros R. Manangitt^{3,4)}, Beatriz P. Quiambao^{2,4)}, 西園 晃^{1,4)}

1)大分大・医学科・微生物学、2)Research Institute for Tropical Medicine、3)Regional Animal Disease Diagnostic Laboratory 3、4)SATREPS Japan and Philippines One Health Rabies (JAPOHR) project

休憩 9:15 – 9:20

一般演題VI 9:20 – 10:05

【座長 未定】

22. リーダーレスバクテリオシン産生バクテリオファージの構築

○益田 時光, 川畑 謙, 上土井 達哉, 本城 賢一, 宮本 敏久

九州大学大学院農学研究院(生命機能科学部門・食料化学工学講座・食品衛生化学研究室)

23. スクレイビー感染ヒツジ脳には複数のプリオン株が混在している

○今村 守一¹⁾, 宮澤 光太郎²⁾, 森 剛志¹⁾, 高月 英恵¹⁾, 新 竜一郎¹⁾

1)宮崎大学医学部感染症学講座微生物学分野、2)国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 動物感染症研究領域 ウィルスグループ

24. 宿主昆虫を不妊にする新たなリケッチア目細菌のゲノム特性と不妊化に関与する遺伝子の探索

○高野 俊一郎¹⁾, 後藤 恭宏²⁾, 林 哲也²⁾

1) 九州大学大学院農学研究院、2) 九州大学大学院医学研究院

休憩 10:05 – 10:20

一般演題 VII 10:20 – 11:05

【座長 未定】

25. COVID-19 患者における口腔内細菌叢の解析

○太田 賢治, 佐々木 大介, 加勢田 富士子, 坂本 啓, 小佐井 康介,
長谷川 寛雄, 柳原 克紀

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学、長崎大学病院検査部

26. レプトスピラ感染ハムスター模型での糞便排出を伴った、消化管の解析

○稻益 良紀, 二階堂 靖彦, 宮原 敏, 丸岡 司, 瀧川 友哉, 小川 みどり,
福田 和正, 斎藤 光正

産業医科大学・医学部・微生物学

27. 屋久島固有ヤクシカ (*Cervus nippon yakushimae*) のルーメン微生物群集解析

○衛藤 美咲¹⁾, 黒岩 亜里香¹⁾, 矢原 徹一²⁾, Gilberto E. Flores³⁾,
○濱村 奈津子^{1,2)}

1) 九州大・システム生命、2) 九州大・理学研究院、3) Dept. Biology•California State Univ. Northridge

休憩 11:05 – 11:15

特別講演 II 11:15 – 12:05

【座長 未定】

「 未定 」

朝長 啓造 先生

(京都大学 ウィルス・再生医科学研究所)

休憩 12:05 – 13:30

一般演題 VIII 13:30 – 14:15

【座長 未定】

28. A novel animal model of rabies with category III bite-like injuries
○Sakirul Khan^{1,2)}, Kazunori Kimitsuki^{1,2)}, Kentaro Yamada³⁾, Akira Nishizono^{1,2)}
1)Department of Microbiology, Faculty of Medicine, Oita University, 2)SATREPS
Japan and Philippines One Health Rabies (JAPOHR) project, 3)Department of
Veterinary Sciences, Faculty of Agriculture, University of Miyazaki
29. Transmission of Koala Retrovirus from Parent Koalas to a Joey in a Japanese
Zoo
○Md Abul Hashem^{1,2,3)}, Mohammad Enamul Hoque Kayesh^{1,2,4)}, Fumie Maetani⁵⁾,
Kyoko Tsukiyama-Kohara^{1,2)}
1)Transboundary Animal Diseases Centre, Joint Faculty of Veterinary Medicine,
Kagoshima University, 2)Laboratory of Animal Hygiene, Joint Faculty of
Veterinary Medicine, Kagoshima University, 3)Department of Health,
Chattogram City Corporation, 4)Department of Microbiology and Public Health,
Patuakhali Science and Technology University, 5)Hirakawa Zoological Park
30. 福岡県における SARS-CoV-2 の遺伝系統の推移
○江藤 良樹¹⁾, 中村 麻子¹⁾, 上田 紗織¹⁾, 小林 孝行¹⁾, 芦塚 由紀¹⁾,
片宗 千春¹⁾, カール由起¹⁾, 重村 洋明¹⁾, 大石 明¹⁾, 濱崎 光宏¹⁾, 市原 祥子¹⁾,
枇杷 美紀¹⁾, 田中 義人¹⁾, 香月 進¹⁾, 関塚 剛史²⁾, 黒田 誠²⁾
1)福岡県保健環境研究所 2) 国立感染症研究所

休憩 14:15 – 14:25

特別講演 III 14:25 – 15:15

【座長 未定】

「 未定 」

鈴木 基 先生

(国立感染症研究所・感染症疫学センター)

休憩 15:15 – 15:25

15:25 – 15:55 奨励賞表彰およびフォーラム運営委員会からの報告

15:55 – 16:00 閉会挨拶